

市長定例記者会見

平成25年5月29日(水) 午前10時

- | | | |
|---|--------------------------|-----|
| 1 | 8・6豪雨災害20周年の関連イベント | 1 P |
| 2 | ホワイトタイガーの赤ちゃん誕生 | 3 P |
| 3 | かごしま水族館の赤ちゃんイルカの生育 | 4 P |
| 4 | 「かごしま市民すこやかプラン」の今年度の取り組み | 5 P |
| 5 | 環境月間の取り組み | 7 P |



5月8日の防災点検



ホワイトタイガーの
タイガ(左)とコハク(右)

人・まち・みどり みんなで創る
“豊かさ”実感都市・かごしま

鹿児島市

1 8・6豪雨災害20周年の関連イベント

今年は、平成5年の8・6豪雨災害から20年目の節目にあたることから、大災害を風化させることなく教訓として後世に伝えるとともに、経験していない若い世代の方々にも風水害の恐ろしさや防災の大切さについて考えていただくため、6月から9月にかけて鹿児島防災シンポジウム等の関連イベントを開催する。

1 鹿児島防災シンポジウム

- (1) 日 時
6月7日(金) 13時30分～15時30分
- (2) 場 所
鹿児島市民文化ホール 第2ホール ※申し込み不要
- (3) 主催者
鹿児島市、鹿児島県、MBC南日本放送、NHK鹿児島放送局、南日本新聞社
- (4) テーマ
「8・6豪雨災害20年目の教訓」

(5) パネルディスカッション

- ① コーディネーター NHK解説委員 山崎 登
- ② パネリスト
ア 行政代表 鹿児島市長 森 博幸
イ 砂防専門家 鹿児島大学農学部生物環境学科教授 地頭菌 隆
ウ 気象専門家 MBC南日本放送ウェザーキャスター 前田 一郎
エ 防災全般専門家 常葉大学大学院環境防災研究科教授 重川 希志依
オ 市民代表 坂元町防災会会長 戸高 成人

③ 内容

防災や気象の専門家などによる、当時の被害状況やその後の対策の検証、今後の防災対策に生かす課題や教訓などについて、当時の記録映像を交えながらパネルディスカッションを実施する。

8・6水害20周年防災啓発リーフレット



鹿児島防災シンポジウムのパンフレット

2 その他関連イベント

(1) 防災教育出前トーク

期日：6月25日～7月9日

場所：伊敷地域等の市内の小・中学校8校で実施

(2) 防災お天気フェア

期日：8月3日～4日

場所：環境未来館

(3) 8・6水害20周年パネル展

期日：8月5日～9日

場所：鹿児島市役所東別館1階ロビー

(4) 防災啓発研修会

期日：9月3日

場所：県民交流センター



8・6豪雨災害之碑
※西田橋近く

問い合わせ：危機管理課
電話：099-216-1213

2 ホワイトタイガーの赤ちゃん誕生

平成23年5月に中国から来園した平川動物公園のホワイトタイガーのタイガ(父)とコハク(母)の間に、赤ちゃんが誕生した。

- 1 誕生が確認された日 5月24日(金)
- 2 誕生した頭数 6頭(性別不明)
うち3頭は授乳を確認。残りの3頭は5月26日に死亡が確認された。
- 3 大きさなど 体毛は灰色、縞模様は黒茶色、体長・体重ともに未計測
- 4 一般公開 親子の状態をみて判断する。(前回は約3カ月後)

【参考】

- ・ホワイトタイガー・・・インドに生息するベンガルトラの白変種で、体毛は白やクリーム色、縞模様は黒や茶色である。白変種とは、色素の減少により体毛等が白くなった個体をいう。
- ・コハクの前回の出産・・・平成23年11月18日に4頭出産(オス2、メス2)
※うち2頭死亡(オス1、メス1)
※今回が2回目の出産



コハク(母)と誕生したホワイトタイガーの赤ちゃん

問い合わせ：平川動物公園
電話：099-261-2326

3 かがしま水族館の赤ちゃんイルカの生育

かがしま水族館のハンドウイルカのチークが5月10日に赤ちゃんイルカを出産した。全国の水族館においても、赤ちゃんイルカの1年後の生存率は約20%と低く、生育が大変難しいといわれているが、現在、授乳も安定的に行われており、母子ともに経過は順調である。

1 出産日時

5月10日（金） 午後11時32分

2 赤ちゃんイルカの状況

メス、体長110cm（推定）、体重20kg（推定）

- ・父 ラスター（推定22歳）
- ・母 チーク（推定11歳、妊娠は3回目）

3 経過

成育のための大きなステップである、「遊泳し呼吸すること」と「授乳」に成功し、チークに寄り添って元気に泳いでおり、授乳も1時間に2～3回のペースで安定的に行われている。

現在、水族館スタッフが、24時間体制で見守っている。

4 赤ちゃんイルカの観覧、愛称募集等

- ・イルカプールにいる赤ちゃんイルカの観覧は、母子イルカのストレスを避けるため、1階ロビーからの観覧に制限している。
- ・地下2階からのイルカプールの観覧や愛称募集については、実施時期を含めて今後検討する。
- ・観覧制限の期間中、「いるかの時間」はイルカ水路で実施している。



イルカ水路



赤ちゃんイルカと母イルカ（チーク）

問い合わせ：管理課

電話：099-216-1348

問い合わせ：かがしま水族館

電話：099-226-2233

4 「かごしま市民すこやかプラン」の今年度の取り組み

本市の今後10年間の健康づくりの指針となる、第二次鹿児島市健康増進計画「かごしま市民すこやかプラン」が今年度からスタートした。本プランは、市民の健康づくりを総合的に推進するもので、シンポジウム等により周知を図るとともに、各種事業を行っていく。

1 周知に関する主な取り組み

(1) 「かごしま市民すこやかプラン」策定記念シンポジウム

- ① 日 時 8月3日(土) 14時～16時
- ② 場 所 サンエールかごしま
- ③ 内 容
 - ア 基調講演
 - ・講 師 鹿屋体育大学 学長 福永哲夫 氏
 - ・演 題 「使って貯めよう筋肉貯筋 ー使えば無くなるお金の貯金ー」
 - イ 松本市による先存取組事例発表
 - ウ パネルディスカッション
 - ・テーマ 「始まりました！“かごしま市民すこやかプラン”
～みんなで 共に取り組もう 健康づくり～」
 - ・コーディネーター 鹿児島市健康増進計画推進検討委員会委員長 美園 俊明氏
(鹿児島市立病院副院長)
 - ・パネリスト 松本市、鹿児島市健康づくり推進市民会議会員団体等

(2) その他

- ① ラジオ番組を利用した情報発信
週1回5分程度のラジオ番組で、計画の具体的目標や取組について情報発信を行う。
- ② 普及キャンペーン
「かごしま市民すこやかプラン」による市民の健康づくりを推進するため、鹿児島市健康づくり推進市民会議の参加団体と連携して、天文館・鹿児島中央駅等で一日街頭キャンペーンを実施し、プランの内容や取組の周知・広報を行う。



第二次鹿児島市健康増進計画
「かごしま市民すこやかプラン」

2 今年度の主な事業

事業名	事業概要	担当課
慢性腎臓病予防ネットワーク事業 【新規】	慢性腎臓病の重症化を予防するために医療ネットワークを構築し、患者の状況に応じた適切な医療体制の整備に取り組む	国民健康保険課
特定健康診査受診率向上対策事業 【新規】	特定健康診査の受診率向上のため、特定健康診査の受診券を国民健康保険被保険者証との一体型とする	国民健康保険課
元いきいき検診事業	生活習慣病（がん・脳卒中・心臓病等）の早期発見・早期治療を目的とした各種検（健）診を実施する	保健予防課
生活習慣改善支援事業	生活習慣病の予防、健康増進、介護予防等について正しい知識の普及、啓発を図るために各種健康教育や健康相談を実施する	保健予防課 各保健センター 各保健福祉課

【参考】「かごしま市民すこやかプラン」の内容

- (1) 計画期間 平成25年度～34年度
- (2) 基本理念 共に支え合い、すこやかで心豊かに生活できるかごしま市の実現
- (3) 主な特徴
 - ・「生活の質の向上」と「社会環境の整備」の2つの基本目標に向け、「生活習慣の改善」など4つの基本方針に基づき取組を進める。
 - ・計画を効果的に推進するために、4つの基本方針に10の分野を設け、それぞれに市民の健康づくりの目標となる具体的な目標を設定し取り組む。
(例：適正な体重を維持している人の増加、日常生活における歩数の増加など)
 - ・市民、関係機関・団体、行政が連携し、基本理念や基本方針等に基づいた健康づくり運動を一体的に推進する。



健康づくりに取り組む市民の様子

問い合わせ：健康総務課

電 話：099-216-1492

5 環境月間の取り組み

環境月間である6月に、市民一人ひとりの環境問題への理解を深め、環境に配慮した行動の実践へとつながるよう、今年10月で開館5周年を迎えるかごしま環境未来館でのイベントや磯海水浴場の清掃などを行う。

1 かがしま環境未来館イベント

(1) かがしま環境未来館月間企画展

楽しみながら環境について考える契機とするため、環境月間に合わせて開催する。

① 日 時 6月1日(土)～23日(日) 10時～16時 ※月曜日を除く

② 内 容

ア 毎日実施(エコスイーツのパネル展、生ごみ処理機の展示など)

イ 土・日曜日に実施(シートベルトを使ったバッグづくり、桜島の灰を使った砂絵など)

(2) ダンボールコンポスト講座【新規】

ごみの減量化・資源化を図るため、ダンボールコンポストを使って、家庭から排出されるごみの約半分を占める生ごみを堆肥化する方法を学ぶ講座を4回開催する。(各回募集)

① 日 時 6月20日(木)・25日(火)は14時～15時30分

7月26日(金)、8月11日(日)は10時～11時30分

(3) リユース・リサイクルショップ初夏の陶器市【新規】

市民のリユース活動の実践の場を提供するため、かがしま環境未来館のリユース・リサイクルショップで通常の半分のポイントで食器類と交換できる陶器市を開催する。

① 日 時 6月11日(火)～23日(日)9時30分～21時

※月曜日を除く。日曜日は18時まで

※リユース・リサイクルショップのポイント交換

かがしま環境未来館リユース・リサイクルショップに、家庭で未使用の日用品(タオル・食器類など)や廃食用油などを持ち込むこんだ市民に対してポイントを付与し、そのポイント数に応じて同ショップ内の品物と交換ができる。



昨年の月間企画展のパネル展の様子



昨年10月の陶器市の様子

2 磯海水浴場の清掃

市民の環境保全意識を高めるため、今年で27回目となる、市・市民・事業者等が一体となった清掃活動を行う。

(1) 日 時 6月7日(金) 10時30分～11時30分

(2) 場 所 磯海水浴場

(3) 内 容 磯海水浴場の砂浜の清掃及び鹿児島海上保安部による海底の清掃

(4) 参加者 磯町内会、清水小学校、清水中学校、鹿児島海上保安部、鹿児島県、鹿児島市、クリーンアップ鹿児島ほか



清掃の様子

3 平成24年度ごみ・資源物量(速報値)

ごみの減量化・資源化に向けた市民意識の向上を図るとともに、実践を促進するため、毎年度、ごみ・資源物量の傾向を分析・公表する。

(1) ごみ量 195,130t(前年度196,386t) ※0.64%減

(2) 資源物量 29,223t(前年度30,449t) ※4.03%減

※詳細は別紙資料のとおり

4 環境月間PR用懸垂幕の掲出

市民の環境問題への意識を高めるため掲出している。

(1) 期 間 環境月間期間中

(2) 場 所 市役所本庁・各支所

■ 各取り組みの問い合わせ

【かごしま環境未来館月間企画展】

環境協働課

099-806-6666

【磯海水浴場の清掃】

【環境月間PR用懸垂幕の掲出】

環境政策課

099-216-1296

【ダンボールコンポスト講座】

【リユース・リサイクルショップ初夏の陶器市】

【平成24年度ごみ・資源物量(速報値)】

リサイクル推進課

099-216-1290